

2017年  
クイーン倶楽部だより ② 月号  
第168号



ERN 有限会社エコ・ライス新潟  
新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100  
TEL 0258(66)0070 FAX 0258(66)0447  
URL <http://www.eco-rice.jp/>  
E-mail [eco-net@nekonet.ne.jp](mailto:eco-net@nekonet.ne.jp)



愛知県海部郡 大治町 災害支援協定締結

アレルギー対応の非常食提供で協定

愛知県の大治町と、エコ・ライスが災害支援協定を締結。協定書を交わしました。発生が危惧されている南海トラフ地震などの災害発生時に、アレルギー対応の非常食を円滑に供給できるようになりました。非常食の備蓄はかなり進んでいますが、アレルギー対応となるとまだまだ少ないのが現状。非常時でも安心して食事ができる環境を目指しています。

冬期間の配達遅延について

1月中旬に襲来した大寒波による配送の遅延につきまして、会員の皆様にご迷惑をおかけし、大変申し訳ございませんでした。今後も天候により遅延が発生する場合がございますのでご理解の程、よろしくお願い申し上げます。



中村 信也(なかむらのぶや)

医学博士。東京家政大学家政学部栄養学科教授として教鞭をとり、「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者として活躍中。

ドクター "N" の

私にも一言させて

その22

※ドクター…英語で博士の意味

日常技術の進化と退化

進化と退化という言葉がありますが、日常生活では進化は便利になった、退化は不便になった場合と端的に定義できます。今はスマホが普及に急激ですが、そろそろ操作の単純化が普及の鍵になるといえます。

ところが、最近技術の簡素化から複雑化が起きている現象が見られます。私はこういう場合を「行過ぎ技術」と呼んでいます。その典型例を二例挙げてみます。

一例目の行過ぎ技術に包装技術があります。包装技術が進みに進み、ピシッと包装され緩みゼロとなりました。緩みつまり遊びがない技術は行過ぎで、手動開封が不可になりました。今まで手動で開けていたのがはさみを探す手間が増えました。台所の包丁からはさみに革命が起こった次第です。手紙、瓶開けなど開封困難が日常に生じています。ワイン開けもコルクがきつ過ぎて女性では無理になってきています。そして、オープンに複雑化が生じています。車の窓開け、扉開けなどでは機械化と暗号化が生じ、事故で簡単に開かなくなりました。いずれも泥棒除けということですが、行過ぎて安全を犠牲にしているといえます。

次の読み違い技術に、パソコンのバージョン更新があります。「従来版が使用不可になります」の脅しに乗り、無料での更新を実施した結果、その直後から簡単にできていたのがいくつかできなくなりました。典型退化技術といえます。デスクトップでの保存に鍵マークがいきなり付き、鍵抜きにプロ二人を依頼しましたがが手上げでした。執念で鍵取りに成功しましたが、鍵を付けない根本までは未だ至っていません。USBメモリーを読めませんと解説付きで受け付けず何回も入れなおしと疲れます。そろそろマックへの切替えを真剣に考えている次第です。